

1 主な報告等

(1) メンタルヘルス対策の取組について

委員から、ストレスチェックで職場環境の改善が必要とされた所属は早めに対処しストレスの軽減に努めてもらいたい。併せて、幹部職員のメンタルヘルスケアにも配慮していただきたい旨の発言がありました。

(2) 県教育庁と協働した少年非行防止対策について～「沖縄県教育庁・警察本部等連絡会議」の開催～

委員から、保護者連絡アプリを活用した情報発信は良いアイデアである。今後も関係機関と連携して工夫していただきたい旨の発言がありました。

(3) 「虐待事例の法医学的な診かた」研修会の開催について

委員から、時機を得た良い研修である。かかりつけ医を含む小児科医との連携も大事だが、通報を躊躇する場合もあると思うので、体制の確保にも配慮してもらいたい旨の発言がありました。

(4) 職務質問技能指導班等の活動状況について

委員から、県警察全体の職務質問技能が向上していけるよう、今後も訓練、研修を積んでいただきたい旨の発言がありました。

(5) 本島中南部一帯における住居侵入、窃盗(忍込み)事件の検挙について

委員から、粘り強い捜査により被疑者を検挙したことを評価する旨の発言がありました。

(6) 令和5年夏の交通安全県民運動の実施結果について

委員から、高齢者が関係する交通事故が増加しており、事故防止のためには高齢運転者対策や歩行者対策が重要となる。工夫を凝らした効果的な高齢者対策を進めていただきたい旨の発言がありました。

(7) 要人警護の実施結果について

委員から、大過なく終了したことを評価する。来週開幕するFIBAの警護警備においても万全の警備体制で臨んでもらいたい旨の発言がありました。

(8) 令和5年台風第6号に伴う災害警備の実施結果について

委員から、台風時は災害警備体制の下通報等に対応していたと思うが、現場臨場に際しては危険が伴うので職員自身の安全対策にも配慮していただきたい旨の発言がありました。

(9) その他

警察本部から、台風6号に関し、各所属において今回の対応を踏まえて見直すべき箇所等がないかしっかり検証した上で、災害時における警察機能の維持方策等について県警察全体で検討してまいりたい旨の発言がありました。

## 2 主な決裁等

### (1) 警務部

- ・ 監察関係報告
- ・ 公安委員会あて苦情について
- ・ 保有個人情報不開示決定の審査請求に対する弁明書の提出について
- ・ 公文書の不開示決定に対する諮問について
- ・ 公安委員会あて苦情の受理について
- ・ 九州管区内公安委員会連絡会議における協議事項等について

### (2) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 沖縄県道路交通法施行細則の一部改正について
- ・ 特定小型原動機付自転車運転者講習及び自転車運転者講習の実施に関する規則の制定について

### (3) 警備部

- ・ 警備情勢について